



N.S. ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1082

09.12.2023 (134)

**ミヒャエル・キューネン (Michael
Kühnen**

政治的な兵役： SAの伝統と精神

第5部

政治兵学
せんごじだい

1945年5月8日、第三帝国は降伏し、ドイツは1648年以来最悪の終戦を迎えた。東西の連合国の勝利者は、権力政治的勝利とドイツの国家と主権の完全破壊に満足せず、民族復活の可能性を体系的に排除する方法を知っていた：

NSDAPはそのすべての下部組織を含めて禁止され解散し、帝国の指導者は死亡または投獄され、まもなく不気味な正義の喜劇であるニュルンベルク軍事裁判の犠牲者となった。国家社会主義運動の幹部から地方の小さなグループのリーダーまでが何年も収容され、大勢の兵士は戦争捕虜になりしばらくはそのままである。しかし、その一方で、戦勝国に代わって、東

西を問わず、ドイツの協力者たちが傀儡政権を樹立しようとした。

もちろん、NSDAPとともに、そのシュトルム-アプテイルングも禁止され、解散させられていた。最後の例は、戦勝国法廷に関連してニュルンベルクに収監されたSAの指導者たちによるものである。SAも「犯罪組織」として告発されたが、脅迫や約束に動じず、自分たちの間で結束し、過去を忠実に守ったSA指導者の結束が無罪を実現させた！勝者の歪んだ基準からしても、SAは犯罪組織ではなかったのです。

もちろん、私たち国家社会主義者にとっては、政治的にも法的にも勝者の独裁を認めないため、この判決はあまり重要ではありません。しかし、1945年から施行されているナチス禁止令は、国家社会主義を犯罪と決めつけ、それを告白することを「犯罪」とするニュルンベルク裁判の歴史観に基づいているので、私たちにとって政治的に重要です。それから約40年後の1985年初頭、SAの無罪判決は、後述するように、私に対する裁判で重要な役割を果たし、FRGの国家保護司法を暴くのに役立つことになった！

したがって、ニュルンベルクでの無罪判決、つまりSAが犯罪組織ではないことを勝者が認めたことも、私たちの伝統の理解に属するものである。SAの伝統のこの新たな側面は、最後のものでもある：NSDAPの場合と同様に、伝統の直系は1945年に終了した。狂信的なヒトラーユーゲントによって結成された少数の散在する狼男部隊は、歴史的なNSDAPの最後の直接の後継者であった。彼らの活動も数ヶ月後に停止し、ドイツ国民の再教育と協力者によって設立された行政機構の強化が着実に進んだとき、第三帝国の復活の可能性に対するすべての希望は消滅した。歴史的状況が要求したのは、国家社会主義の復活ではなく、一貫した新しい出発であった。その伝統には、勝利だけでなく、未来に回避しなければならない第三帝国の過ちも含まれなければならなかった。

現実的にも組織的にも、1945年以降の最初の数年間は何もできなかった。なぜなら、可能性のある担い手（NSDAPの元役員）と将来の闘士（第二次世界大戦の前線世代）の両方が、まだ収容所か戦争捕虜にされていたからである。しかし、これらの収容所では、最初の国家社会主義者たちが再集結し、戦い続けることを誓い合った！西側のすべての捕虜収容所には、狂信的で壊れない国家社会主義者のための特別部門と特別収容所がありました。何千人もの兵士がこのカテゴリーに入れられ、常に最後に解放され

ましたが、それは1940年代の終わり、占領した共和国がすでにほぼ統合されていたときまででした。1945年から1949年にかけては、西側諸国におけるブルジョア体制の回復にとって決定的な年となり、国家社会主義者は完全に抹殺された。しかし、それでも彼らは活動を停止したままではなかった：まだ自由であった者、あるいは再び自由となった者は、すぐに政治活動を始めた。個人的な知人や古い仲間によってまとめられ、可能になった小さな非合法集団が、いたるところで生まれました。私たちは彼らについてほとんど知らない。他の国家社会主義者は、文化的共同体、青年同盟、政党などの国家組織に参加した。

公の政治生活で最も早く新しいスタートを切ったのは、1945年10月31日に結成されたDEUTSCHE AUFBAUPARTEI (DAP) であった。この党の創設者は、NSDAPの地方宣伝部長であったヨアヒム・フォン・オスタウであった。当時はもちろん、反国家社会主義者であることが確認できる者でなければ、そのような人物は考えられなかった。このため、オスタウは、ヴァイマル時代、フォン・グレーフェとともにNSDAPと競合していたドイツ・フェルキッシュ自由主義党の政治責任者で、第三帝国時代に強制収容所に収容されていたラインホルト・ヴレと手を組むことになった。ヴレが国家社会主義を否定し、君主主義を底流とする古風なドイツ民族右翼政党の設立を実質的に目指していたのに対し、フォン・オスタウは、DAPという略称を偶然に選んだのではなく、ドイツの新しい政治の始まりのモデルとして戦線の経験を信じることを公言した！

当時の新聞のインタビューでは、「再び持ち出された埃っぽい党の手法」と「現在の党と階級の憎悪」に反対し、前線共同体の記憶、すなわち「前線では工場主も労働者も、カトリックもプロテスタントも、バイエルン人もプロシア人も違いはなく、この兵士的一体感の精神を平和活動に静かに移すべきだ」ということを呼び起こしました。しかし、この訴えが向けられるべき相手は、ほとんどがまだ勝者の陣営にいた。党内では、保守派と国家反動派が優勢で、キリスト教の道徳的教え、保守的告白、民主主義の承認、「社会君主制」の要求といった世にも珍しいプログラムを策定していた。この本質的に反動的なグループは、最終的にドイツ右翼党、後に帝国党 (DRP) を生み出し、その中ではもちろんドイツ民族主義者と国家社会主義者が依然として影響力を争うことになった。1947年4月、フォンオ

スタウはDRPから除名された。

しかし、民族社会主義の活動は、統一された組織形態をまだ見つけられていなかったとはいえ、何度も何度も旧右派より優れていることを証明した：

ヘッセン州では、1945年11月に保守・無政府主義の「国民民主党」が誕生し、1948年のヴィースバーデンの地方選挙では、カール・ハインツ・プリースター率いる国家社会主義者が24.41%という華々しい選挙成績を収めた。しかし、当時最も勢いのあったナチスのグループは、ヨアヒム・フォン・オスタウが設立した「ドイツ未婚者協会」(GuD)であった。オスタウは、1944年7月20日にヒトラーに対するクーデターを鎮圧したドリクス博士、クリューガー、レマー少将といった、まもなく有名になる国家社会主義者たちと合流することになった！GuDは、1949年10月に設立された「社会主義帝国党」の核となり、1945年以降で唯一の真の国家社会主義政党となった！

政党の設立が戦勝国の承認を必要としなくなり、また多くの抑留者や捕虜が帰還し、直ちに闘争に身を投じるようになってからは、SRPにとって好都合な状況となった！

SRPは、1945年以降、いわゆる民族キャンプで優勢な、臆病で順応的なブルジョア・ナショナリスト集団の一つではありませんでした。若い政党（メンバーの大半は20～40歳）であり、人民運動（すべての職業集団と階層が、帝国の回復と本来の国家社会主義の実現のための闘いに平等に参加し団結していました-当時すでに1934年6月30日に敗北した革命-社会主義の翼が、ナチの運動で明らかに優勢でした）だったのです。1934年6月、SRPの命名からすでに見て取れるように！1934年6月、SRPは軍人政党であり（メンバーの95%は元国防軍）、強調された国家社会主義政党であった（1952年の禁止令では、指導者団が主に元「老戦士」（1930年以前のNSDAPメンバー）と現役の国家社会主義者で構成されており、第三帝国の思想の組織的結集点となるために意図的に、優先的にこの指導者に元NS幹部を採用したとまで告発されていた）。このような戦闘的な国家社

会主義運動では、SAの伝統にのっとりた戦闘的なエリート、つまり政治的兵士の嵐の分遣隊がごく自然に出現するはずであった。

"今年の選挙を控えた政治闘争のために、SRPのサークルで活発な運動を立ち上げる必要があった。この運動が重要であることは、その名称が物語っている。すべての地区と地方の組織は、肉体的にも年齢的にもコミットメント的にも、我々の目的に完全にコミットすることができる最も活動的な人々をできるだけ早く見つけ出さなければならない。われわれの思想の担い手となるべき人民の急所を組織することに成功してこそ、われわれの党活動は成功によって運ばれるのである。これには、先の大戦の前線兵士の世代を結集することが必要である。この世代をわれわれの目的にしたがって方向づけ、活性化することは、わが党の存立を保証するだけでなく、わが民族の将来をも保証する。"

ライヒフロント」創設時のアピールのこの言葉は、SAの伝統と精神をあますところなく語っており、国家社会主義とその政治的兵士の概念が1945年以降も滅びることがなかったことを物語っています」ライヒフロントはSRPの中核をなし、「わが党のために無私の精神を発揮し、犠牲を覚悟で国民に最高の奉仕をする覚悟がある者」を結集しています。彼らのスローガンはこうだ：私は無であり、私の仲間はすべてである！

党员4万人のうち、6,000人が帝国戦線のメンバーだった！地方や地域の選挙で約10%の得票率で華々しい成功を収めた社会主義帝国党は、その帝国戦線を含め、1952年末に禁止された。国家社会主義の長い夜が始まったのである！

前述のように、小さな非合法集団が、戦後の国家社会主義者の最初の組織形態を形成した。このような小さな秘密組織の後発の例をここで説明し、これらの努力も忘却の彼方から解放されるようにする：SRPから完全に独立した「Freikorps Deutschland」は、元Waffen-SSのHermann Lampによって1951年8月17日に設立された。このフライコルプスは数十人の狂信的な戦闘員で構成され、ハンス・ウルリッヒ・ルーデルは名誉会員であった。国家社会主義的な活動をしていたため、フライコルプスは1953年2月に禁止され、ハンブルクでその幹部が逮捕された。禁止令にはこう書かれてい

る：

"メンバーは、無条件の服従と厳格な秘密保持を求められる。すべてのメンバーは入会時に誓約書に署名しなければならず、カバーナンバーか偽名しか与えられない。会員証も番号しか与えられない。指導部の指示によれば、入会誓約書は、メンバーを「陰謀の共同体」にまとめるために、「神秘的な天幕」に包まれることになっている。過失があった場合、「フライコルプスの厳しさが彼を襲う」ことを誰もが予期しなければならないことが、メンバーに告げられる。プログラムの中で、フライコルプスは「NSDAP党綱領の改訂25項目」にコミットする。

これが、1945年以降の最初の組織化努力のイメージです。その中でも最も重要なNSKG（NS-Kampfgruppe Großdeutschland）は、Freikorps Deutschlandの実質的に同一の新版であり、ちょうど30年後（1971-1973年）に活動しているものである。当時18歳だったゲルト・ラウクの率いるNSKGの北米海外組織から、戦後最も重要なNSの地下運動であるNSDAP/AO（現在も活動している）が1973年に誕生した。フライコルプスとNSKGの間には個人的な連続性はない。私の知る限り、かつてフライコルプス・ドイッチュラントで活躍したメンバーが、1968年以降、新世代のNS運動に参加するようになったことはない。しかし、政治的兵役の伝統、精神、態度は、常に同じような組織形態を生み出す。これは、我々の思想の不滅性を示す心強い例である！

1952年のSRP禁止令から、1968年末に新世代の国家社会主義者の代表としてWolf-Dieter EckartがBund Deutscher Nationalsozialisten（BUNS）を設立するまでの数年間は、我々の運動の歴史において「国家社会主義の長い夜」を象徴する。ナウマン元宣伝省長官を中心とする「ガウライタークライス」は、1950年代初頭の努力にまだ属しているが、それを除けば、この数年間、明確に国家社会主義的な組織があったとは、我々は知らない。しかし、明確な組織形態がなくても、国家社会主義は生き続け、長い夜を生き延びてきた。この生存を保証しているのは、二つの潮流である：かつてSRPに組織された多くの国家社会主義者は、ほとんどのように辞任することもなく、また、現在旧世代の抵抗を徐々に和らげつつある繁栄に墮落することも望まず、反動的な国家政治組織で活動したのである。

現在の「ゲゼルン」の支持者である旧世代は、SRPからDRPやNPDを経て、1968年以降に新世代が築いた明確なNS運動に戻るか、あるいはDRPやNPDの若いメンバーとして、国家社会主義の古い闘士に引き抜かれたのである。この同志の輪には、ANSの名誉会員であるウィリー・クレーマー（NSDAPの黄金の党章を持ち、元帝国宣伝局参謀室長でゲッベルス博士の最後の副官）がいる。また、NSDAP/AOのSA参謀長でHJの黄金バッジの持ち主であるコードネーム“アルミン”の男も同じ道を歩んでいる。この3人は、国家社会主義運動の連綿とした伝統を体現し、揺るぎない忠誠心をもって、新世代のNS運動にも再び利用できるようにしたすべての同志の代表として言及されるべきである！

DRP、NPD、その他の国家保守派の団体を経由する道は、国家社会主義にいかなる成功ももたらさず、我々の運動の政治的展望が少しもないように思われる時に、思想の存続に役立つだけでした。

1956年にDRPに参加し、国家社会主義者の仲間とともにラインラント＝プファルツ州協会を掌握し、州議長として1959年に州議会に5.1%で参加した。しかし、1960年1月27日、DRPのラインラント＝プファルツ州支部は、SRPの後継組織として追放された！

DRPも初期のNPDも、SAや帝国戦線に匹敵する組織的なフォルムを形成していなかったのだ！

国家社会主義がその長い夜を生き延びた第二の流れである全国青年会については違っていた！そこでは、自由資本主義国家とその民主的秩序に対する形式的なコミットメントも優勢であったとしても、また、彼らのほとんどが意識的で確信的な国家社会主義者ではなかったとしても--6歳児から始まる青年団の年齢が低いという理由だけであれば--、兵士としての態度と国家政治へのコミットメントを組み合わせた人生に対する姿勢がここで生きていた。しかし、年長者にとっては、1977年以降にSAが改革されたときにすぐに明らかになったように、明確かつ一義的に国家社会主義的な組織に参加するためのステップは短いものでしかなかったのです。

また、体制側もこのようなユースワークに大きな危機感を抱き、ユースユニオンを嫌がらせや禁止令で常に迫害していました。

1948年から49年にかけて、全国青年同盟が活動を開始しました。この活動のスポンサーは、ほとんどがワイマール時代のヴェルキッシュ・ナショナル青年団の元メンバーとHJの若いリーダーたちでした。そして彼らは、形成されつつある体制に対して明確な立場をとった。その典型が、SPRの事務局員によって1950年に設立されたヴォルキッシュ志向の「ゲファールテンシャフト」の1951年2月の決議である：

"我々は、あらゆる点で不十分であると拒否する現在のドイツ国家の条件の強化に、いかなる形でも協力する気はない。我々は、現在の国家に対して、内的にも外的にも義務を感じていない。我々は、その欠陥はいかなる協力によっても改善されることはなく、その欠陥に固有のものであるという意見である。"

迫害を受けながらも、この種の全国青年会には4万人もの若者が所属していたが、繁栄の始まりとともに、この分野でもハードコアにメルトダウンしてしまった。禁止事項は、繁栄思想の誘惑と同様に、ひどい選別の過程であった。その禁止事項とは

- ヴェゲナー率いるライヒスユーゲント 1956年
 - ヘラー率いるReichsjugend（1959年以前から独立）
 - ドイツ国家青年は1960年12.1.12に追放された。
 - **Bund vaterländischer Jugend**（最も組織化され、最も強力な青年団の一つ）「反ドイツ憲法傾向」を理由に1962年半ばに追放された。
 - **Bund Nationaler Studenten**, banned 1961/62.
- シュタールヘルムのバート・ベルクザベルン支店、1966年禁止。

17年後の1983年5月1日、ANS/NAが戦後初の国家社会主義者のメーデー集会をバート・ベルクザベルンで開催したとき、1966年に禁止されたこの地元グループに属していたシュタールヘルムの同志が組織的な支援をした。こうして、不滅の思想共同体の輪は、何度も何度も閉じられた。

それからわずか2年後の1968年、明らかに国家社会主義的な最初の組織であるBDNSが設立され、こうして長い夜が終わり、この数年間にうまく起こった秘密の世代交代を記録することになった！

その暗黒の時代に最もタフで最も成功した運動は、前述のようにBVJであり、そのことは一部の戦闘員の過激な活動によっても明確に示された。かなりの数のBVJの活動家が、南チロルの自由のためのドイツの闘いに参加した：

例えば、1963年には、南チロルでの爆発テロに関与した疑いで14人の若いドイツ人が調査され、2人の学生がこの種の行動で死亡し、新しい世代の政治的兵士の血の証人となった。

現在も存在する最古の国家的青年運動であるバイキング・ユース（WY）は、最も重要な組織であることが証明された。

WJは、1950年にSRPの幹部マッタイによってReichsjugend（帝国青年）という名前で設立され、1952年に他のグループとともにWiking-Jugend（ヴァイキング青年）という名前で改革され、6歳からの子供や若者を、国家の政治的信念と兵士的生活態度を教育し続けています。1977年5月8日のSAストームの結成には、元WJのメンバーや現役のメンバーが決定的な役割を果たしました。組織自体は私たちに懐疑的で、嫌悪感さえ抱いていましたが、1984年12月の共同作戦でようやく同志として手を取り合うことができたのです。青年組織は、政治闘争に重点を置くことはできない。しかし、WJの活動は、年齢的にユース・ワークから卒業したとき、我々の隊列の中でしか有意義に働き、戦うことができない若い戦闘員を生み出すのである！

生活の継続と、この時期に起こり始めていた世代交代は、終戦以来絶えず存在する違法なプロパガンダにも見ることができる。このような親国家社会主義や反ユダヤのいわゆる「中傷キャンペーン」は、「長い夜」の間、生存の唯一の極めて公然たる証拠となる。そして、その中で、若者たちは、第三帝国のシンボル、タブー、刺激的な言葉を、ブルジョア体制に対する最も過激で決定的な抗議のしるしとして理解していること

が示される！なぜなら、それなしには、1968年以降の公然たる国家社会主義運動の最終的な出現と成功は理解できないからである！この実現は重要である！

1959年12月24日の夜、ケルンで23歳のアーボルド・シュトランクと25歳のパウル・シェーネンという2人の若いBV活動家がユダヤ教のシナゴークに対して行ったこのような宣伝行動が、これまでで最大の国家社会主義の宣伝攻勢を引き起こし、それが1970年代の典型的な違法ナチス組織の組織的バックアップなしに完全に行われたということは、興味深いことである：

1960年1月28日までに、警察当局は685件の反ユダヤ事件を登録し、234人が逮捕されました！- 活動家の76%は30歳以下である！1960年のこの宣伝攻勢の過程で、合計1083人の活動家が確認されたが、そのうちの50.3%は30歳未満であった！いや、「長い夜」の間にも、国家社会主義は生き続けているのです！これらの活動家のうち、既存の国家グループに組織的に拘束されている者はほとんどいない。彼らは、数年後に初めて組織的な表現を見出すことになる革命的な抗議の態度から行動しているのである！

1966年、連邦刑法改革委員会は、将来のナチス運動の可能性について次のように書いている。「これによると、憲法保護事務所は、ナチスや反ユダヤ主義の犯罪を確信犯として犯した、あるいはその疑いが緊急にある約3000人の「不治の病」を名指しで登録している…。有罪判決を受けた犯罪者のうち、約4人に1人は右翼の過激派組織に属していた。残りはこれらの組織に同調している。狂信的な若い犯罪者の大部分は、禁止された民族主義青年団の指導者層出身である。”

それからわずか3年後、ドイツ国家ツァーリステン連盟が設立され、我々の運動の歴史に新たな一歩が踏み出された：

1964年から1968年にかけて、国内陣営はNPDの驚くべき選挙での成功の印象に完全にとらわれている。この体制へのブルジョア適応の勝利（7つ

の州議会で5～9%、市および地区議会で4000人以上の地方議員に就任)を考えると、前述のようにながりの潜在能力があつたにもかかわらず、国家社会主義の組織的努力にはチャンスがなく、SRP禁止以降もそうであるように、試みもない。BDNSの設立も、政治的には無益である。その価値は象徴的なものである：新世代の最初のナチス運動が誕生したのである。1969年にBDNSが禁止されて以来、後継組織として活動してきた

「Freundeskreis der NSDAP」(NSDAPの友)に1976年半ばに加入したのである！

しかし、国家社会主義が政治的に結実するのは、1969年の連邦議会選挙で国民民主党が敗北した後である。これが、国家社会主義者の自由への闘いの実際の引き金となり、年々、より強力に開始された。平和的なブルジョアと適応的な国家民主党と憎悪と扇動で戦い、打ち負かした体制は、革命的で若い国家社会主義者の運動の出現を刈り取り、それに対処することができなかつた！

この急進化は、NPD(NPD)の「Ordnungs-Dienst」(勲章サービス)の設立においてすでに明らかであつた。ODは、NPDのイベントの暴力的な妨害のために避けられなくなり、内的論理に従って、ブルジョアNPD指導部の意志に反して初めて政治的兵士の革命的戦闘組織になりうるものが現れた。ODからのこれらの軍馬の多くは、後に私たちに道を開くことになる。

1970年、ミュンヘンでNSDAPの再興が試みられたが、これは失敗し、1976年には、より徹底的で組織化された2度目の試みが行われた。より有望だつたのは、NS-Kampfgruppenの結成で、その中でも最も重要なNSKGから、最も現実的で最良のコンセプトを開発したNSDAP/AOが誕生した。このような党派的な組織化の努力に加えて、他の多くのNSグループが出現し、それらは新しい「指導者」を中心に形成される。それどころか、分裂と対立が激化する一方で、数百人の活動家が誕生するまでに成長する！

1977年は、政治的な兵士たちの時間であり、彼らは初めて意識的に自分たちをSAの伝統の中に再び位置づけ、それによって前途を切り開くので

ある！



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRÜFUNG DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 26. April 2017 02.00

Der Kampf geht weiter !

Beim Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorhut, Verfügung und Volkshilfen haben nicht nur erreicht, das Kreuz des goldenen Haken umrissen hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal als Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des kollektiven Völkermord ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmste Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle weißen Völker (V) - zu beenden. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandastab, bewacht oder auf einem Schiffsfeld, andere Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitl Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦場は、まさに情報の埋蔵庫です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!